2026 年 11 月 12 日

各　位

会　社　名　株式会社プラスアルファ・コンサルティング
代 表 者 名　代表取締役社長　　鈴　村　賢　治
（コード番号：4071 東証プライム）
問 合 せ 先　取締役 コーポレート部門担当　　野　口　祥　吾
（ TEL. 03-6432-0427）

顧客の声活用プラットフォーム「見える化エンジン」に、分析結果から報告資料を自動生成できる「AI レポート作成機能」を新規搭載

～顧客の声分析の読み解きから報告資料作成までを効率化し、社内共有をスムーズに実現～

当社は、当社が提供する 15 年連続国内シェア No.1(*)の顧客の声活用プラットフォーム「見える化エンジン」において、分析結果から報告資料を自動生成する「AI レポート作成機能」を搭載し、2026 年 12 月より提供開始することをお知らせします。

（*）富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2026 年版」より

【添付資料】プレスリリース：
顧客の声活用プラットフォーム「見える化エンジン」に、
分析結果から報告資料を自動生成できる「AI レポート作成機能」を新規搭載
～顧客の声分析の読み解きから報告資料作成までを効率化し、社内共有をスムーズに実現～

以　上

Press Release

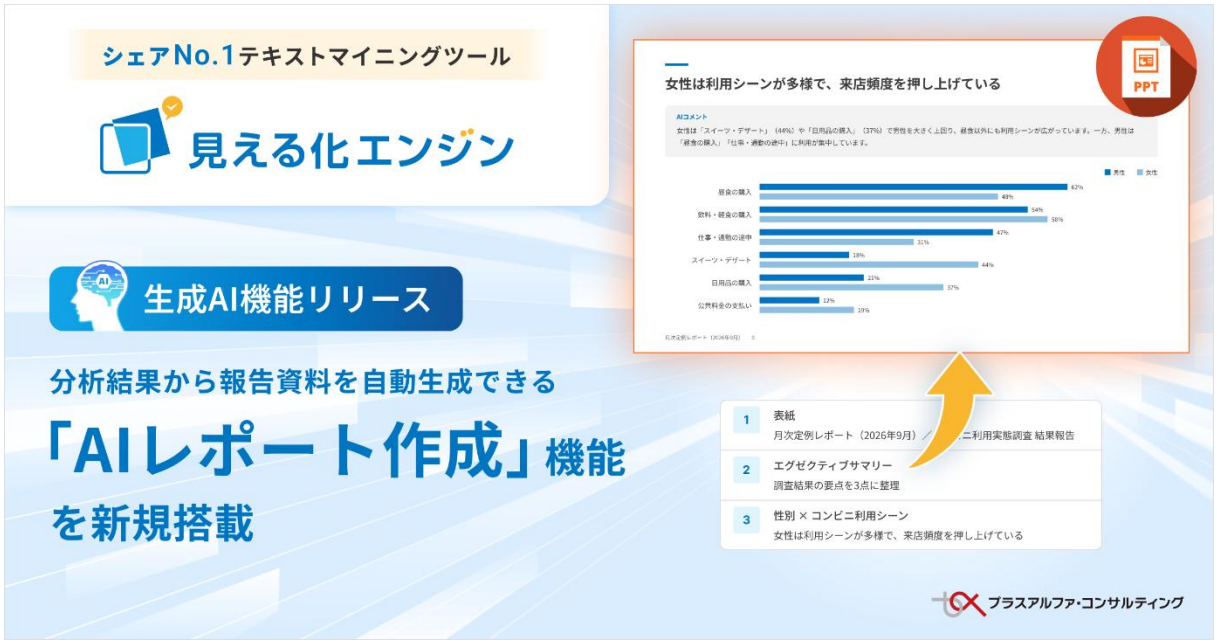
報道関係各位

2026 年 11 月 12 日

プラスアルファ・コンサルティング

顧客の声活用プラットフォーム「見える化エンジン」に、分析結果から報告資料を自動生成できる「AI レポート作成機能」を新規搭載

～顧客の声分析の読み解きから報告資料作成までを効率化し、社内共有をスムーズに実現～



株式会社プラスアルファ・コンサルティング（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴村賢治、証券コード：4071）は、当社が提供する 15 年連続国内シェア No.1(*)の顧客の声活用プラットフォーム「見える化エンジン」において、分析結果から報告資料を自動生成する「AI レポート作成機能」を搭載し、2026 年 12 月より提供開始することをお知らせします。

本機能は、「見える化エンジン」上で作成した分析結果をもとに、PowerPoint／PDF 形式の報告資料を自動生成するものです。分析結果の読み解きから資料作成までの工数を大幅に削減するとともに、分析時に使用したグラフや数値を直接連携することで、データの整合性を担保した迅速な社内共有を実現します。

（*）富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2026 年版」より

■リリースの背景

顧客の声を分析する現場では、分析結果を関係部署や経営層へ共有するための報告資料作成に多くの時間が割かれています。分析画面からの転記作業や、グラフやデータから得られる示唆の取りまとめは担当者の経験・スキルに依存しやすく、業務負荷や属人化が課題となっていました。

また、一般的な生成 AI を活用した場合でも、分析の文脈やストーリーに合わせた調整作業が必要になるほか、出力結果のブレによって、確認や修正に手間を要するケースも少なくありません。
こうした課題を解決するため、「AI レポート作成機能」では、「見える化エンジン」に蓄積された分析アウトプットをそのまま活用し、構成案の策定や示唆の整理を含むスライド生成から、内容の確認・修正までを切れ目なくサポートします。分析結果の再現性を担保しながら、社内共有にかかる時間の短縮と報告品質の標準化を実現します。

■「AI レポート作成機能」の特長

1. 登録済みのアウトプットを活用した資料作成

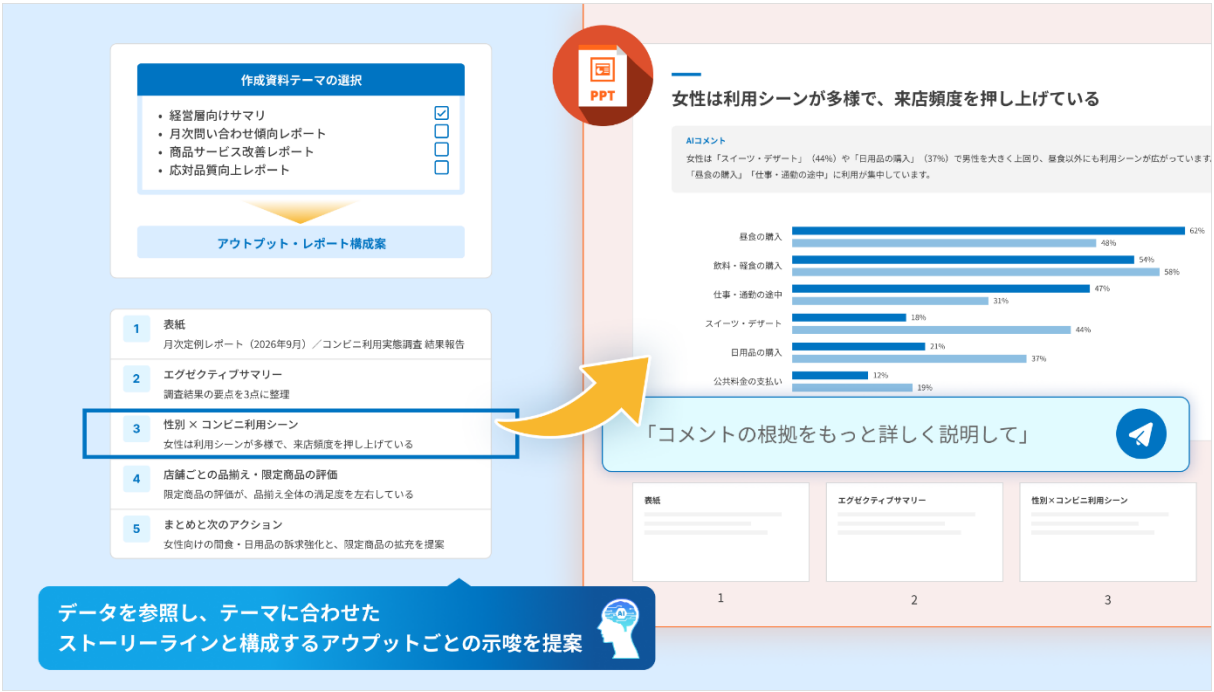
ユーザーが見える化エンジンで作成・登録したクロス分析や時系列グラフなどの結果をもとに、報告に必要な構成を整理し、PowerPoint／PDF 形式の資料を生成します。分析時のグラフをそのままスライドに反映できるため、元データとの食い違いを防ぐとともに、資料作成のたびに参照するグラフやデータが変わるリスクを抑えられます。これにより、顧客の声に基づく示唆の一貫性と再現性を保ちながら、分析結果を社内へ展開できるようになります。

2. 用途に応じて選べる 2 つの作成アプローチ

目的に応じて以下の 2 つの作成方法を選択できます。
・「チャットで始める」：AI との対話形式で論点やストーリーを整理しながら作成
・「資料設定から始める」：資料名、目的、対象者、テーマカラー、ページ数などの条件を指定して作成

3. 構成作成からプレビュー・修正までをワンストップで完結

チャットや資料設定で整理した構成案をもとに、グラフを含むスライドを即時に生成します。作成されたスライドは画面上でプレビューでき、チャットを通じて追加の修正指示を出すことも可能です。初稿から関係者からのレビュー反映まで、同一プラットフォーム上で完結できるため、社内共有プロセスの効率化につながります。



■具体的な活用シーン

1. 定型的な週次・月次の定例報告

報告フォーマットが決まっている定例会議向けには「資料設定から始める」を利用して条件を入力するだけで、短時間で再現性の高い PowerPoint 資料を生成できます。

2. 分析結果の説明資料化

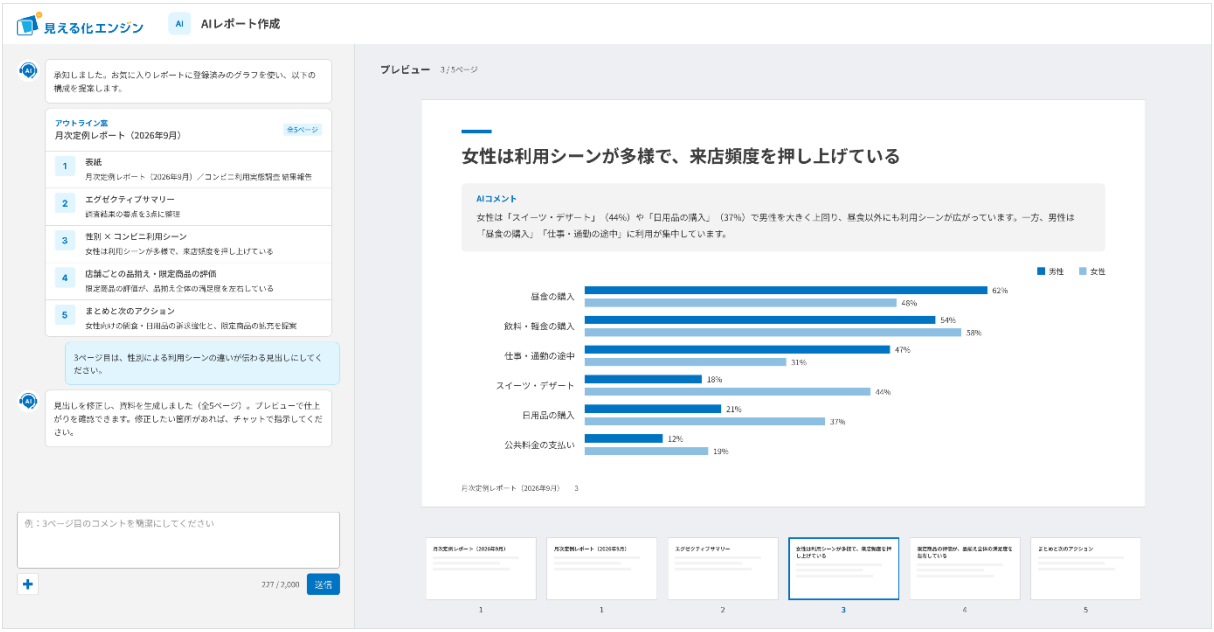
クロス分析や時系列分析などの画面から直接スライド化できるため、分析途中で得られた重要な示唆を、切り貼りの手間なくスピーディに関係者に共有できます。

3. 論点を絞ったストーリー仕立ての報告

「チャットで始める」を利用し、経営層や他部署に伝えたい重要メッセージや論点を壁打ちしながら、伝わりやすい構成のスライドへとまとめ上げます。

4. チーム内でのレビューと手戻りのないブラッシュアップ

生成したスライドをたたき台としてチャット上で修正指示を重ねることで、チーム内のフィードバックを素早く反映し、完成度を高められます。



資料作成画面イメージ

今後も「見える化エンジン」は、様々な企業と顧客接点から集まる「顧客の声」を統合・分析することで、企業のマーケティング推進および顧客体験（CX）の向上を支援してまいります。

顧客の声活用プラットフォーム「見える化エンジン」　https://www.mieruka-engine.com/
「見える化エンジン」は、通話記録や問合わせ、アンケート、SNS などの膨大な顧客の声をテキストマイニングで分析し、顧客の困りごと、要望、不満、喜び、悲しみなどの感情を見える化する 15 年連続国内シェア No.1(*)の顧客の声活用プラットフォームです。
生成 AI を活用することで、顧客の意図や背景を汲み取り、声の分類から傾向分析、示唆の抽出までを自動化し、個人のスキルや経験に依存しない分析アウトプットを実現します。さらに、実際の顧客データを用いた応対トレーニングにより、カスハラ対策や高度な応対スキルの習得を支援し、オペレーターの離職率低減とサービス品質の向上にも貢献します。

株式会社プラスアルファ・コンサルティングについて　https://www.pa-consul.co.jp/
『あらゆる情報から付加価値を生み出し続ける、見える化プラットフォーム企業』として、2006 年の設立以来、顧客の声や顧客データ/購買データ、人事情報のようなビッグデータを「見える化」し気づきを与える力を持つ、「テキストマイニング」や「データマイニング」などの技術を核としたクラウドソリューション事業を行っています。様々な情報を「見える化」することで、お客様のビジネスに＋α（プラスアルファ）の価値を創造するためのソフトウェアの開発・販売、コンサルティング、新規事業創出を行っています。

<プレスリリースに関するお問い合わせ>
株式会社プラスアルファ・コンサルティング
マーケティングソリューション本部
担当：山崎・早田・堀
TEL：03-6432-4016
E-mail：mieruka-info@pa-consul.co.jp